

に

## 世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済 物理, 化学, 生物 問題

はじめに、これを読みなさい。

- この問題冊子は125ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。各科目のページ数は以下のとおりである。必要な科目を選択して解答すること。

世界史B	1ページから17ページ
日本史B	18ページから30ページ
地理B	31ページから57ページ
政治・経済	58ページから74ページ
物理	75ページから86ページ
化学	87ページから106ページ
生物	107ページから125ページ

- 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して、確認すること。
- 問題文の中で、国名、地域名、企業名については略称、通称も用いている。
- 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。次に「解答科目マーク欄」にマークし、「解答科目名記入欄」に解答する科目名を記入すること。マークされていない場合、または複数の科目にマークされている場合は、0点とする。・
- 解答は、すべて解答用紙の解答欄にマークすること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
- 1つの解答欄に、2つ以上マークしないこと。
- 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
- 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しきずを残さないこと。
- 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
- 解答用紙はすべて回収るので、持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題冊子は、必ず持ち帰ること。
- 試験時間は、60分である。
- マーク記入例

良い例	悪い例
○	○ X ○

# 日本史B

(解答番号 1~34)

## [I] 次の文章を読み、設問に答えよ。

わが国の文教施設の歴史は古代にまでさかのぼる。古くは奈良時代、都には五位以上の貴族の子弟などを対象とした大学がおかれた。地方には郡司の子弟を対象とした国学がおかれた。また、石上宅嗣の芸亭はわが国初の私設 1 として知られている。

平安時代には、文章經國思想の広がりにより、大学での学問も盛んになった。とくに大学では儒教を学ぶ 2 や、中国の歴史文化を学ぶ 3 が重んじられた。また、有力な氏族は大学別曹をおいた。そのほか、4 が庶民教育機関として綜芸種智院を開設している。

中世に入ると、大学や国学など律令制下の教育機関は衰退してしまったものの、かわりに武士たちによって独自の文教施設がつくられるようになった。とくに鎌倉時代には、執権北条氏の一族によってつくられた私設図書館である金沢文庫が有名である。<sup>(イ)</sup> また、室町時代に関東の教育文化の中心となつたのが足利学校<sup>(ウ)</sup>である。同じ時期、中央では室町幕府に保護された五山<sup>(エ)</sup>が、五山版とよばれる禅の經典や漢詩文集の刊行で、文化貢献を行つていた。

庶民教育では、饅頭屋宗二の刊行した辞書 5 や、手紙のやりとりを集めるかたちで編纂された教科書 6 などが刊行され、この時期に庶民の識字能力は大きく発展したと考えられている。

また戦国時代になると、キリスト教が伝来し、各地にキリスト教を教える学校もつくられるようになった。安土や有馬に設置された神学校を 7 とよび、豊後府内などに設置された宣教師養成学校を 8 とよぶ。

問 1 空欄 1 に当てはまる言葉として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号1)

- A 教学研究施設 B 図書館 C 大学寮 D 予備校

問 2 空欄 2 と空欄 3 に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号2)

- A 2—明経道 3—紀伝道  
B 2—明法道 3—紀伝道  
C 2—紀伝道 3—明法道  
D 2—明経道 3—明法道

問 3 下線部(ア)に関する説明として誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号3)

- A 有力氏族が一族の子弟の寄宿舎としてつくった施設である。  
B 公認の大学付属機関であるが、実質上は氏長者の管理下にあった。  
C 効学院は和氣広世がつくった大学別曹である。  
D 多くは平安時代末になると、その役割を果たして消滅した。

問 4 空欄 4 に当てはまる人名として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号4)

- A 良弁 B 坂上田村麻呂 C 橋逸勢 D 空海

問 5 下線部(イ)に関する説明として誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号5)

- A 金沢文庫は、武蔵国六浦荘金沢におかれた。  
B 金沢文庫は、北条実時によって開設された。  
C 金沢文庫のそばに建てられた金沢北条氏の菩提寺が建長寺である。  
D 金沢文庫の多くの經典類は現在も伝存している。

問6 下線部(ウ)に関する説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号6)

- A 足利学校があった場所は、現在の群馬県である。
- B 足利学校は上杉憲実によって創設された。
- C 宣教師ザビエルは、足利学校を「坂東の大学」と呼んでいる。
- D 足利学校では和歌や連歌などの国風文化が中心に教えられた。

問7 下線部(エ)のうち、京都五山として誤っているものを次A～Dのうちから一つ選べ。(解答番号7)

- A 建仁寺
- B 万寿寺
- C 淨智寺
- D 東福寺

問8 空欄5と空欄6に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号8)

- A 5—『庭訓往来』 6—『節用集』
- B 5—『節用集』 6—『庭訓往来』
- C 5—『実語教』 6—『庭訓往来』
- D 5—『庭訓往来』 6—『実語教』

問9 空欄7と空欄8に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号9)

- A 7—ノビシャド 8—コレジオ
- B 7—コレジオ 8—ノビシャド
- C 7—セミナリオ 8—コレジオ
- D 7—コレジオ 8—セミナリオ

[II] 次の文章を読み、設問に答えよ。

関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、西軍の諸大名を処分し、東軍の諸大名には論功行賞をおこなって、(ア) 大名の勢力配置をかえた。家康は全大名にたいする指揮権の正統性を得るために、1603年、(イ) 征夷大将軍となって江戸に幕府をひらいた。その後、家康は豊臣氏を滅ぼし、戦国以来の戦乱はここで終わった。

幕府は、豊臣氏滅亡直後の1615年に法令を制定して大名を統制した。秀忠や家光は、(ウ) 将軍と大名との主従関係を確認するとともに、積極的に大名の改易・減封・転封をおこなった。こうして、将軍と諸大名との主従関係が確立した。

行政組織としての江戸幕府の職制は、家光のころにほぼととのった。将軍のもとでの最高の職は(エ) 大老であったが常置ではなく、通常は数名の老中が幕政を統轄した。老中を補佐し旗本を監督するために  をおき、このほかに(オ) 三奉行をおいた。

問 1 下線部(ア)に関して、このとき京都で処刑された大名の組み合わせとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 10)

- A 石田三成・小西行長      B 石田三成・福島正則  
C 小西行長・福島正則      D 小西行長・上杉景勝

問 2 下線部(イ)について述べたものとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 11)

- A 加賀藩の前田氏のような譜代大名を、全国の要地に配置した。  
B 彦根藩の井伊氏のような外様大名を、江戸から遠隔の地に配置した。  
C 御三家は尾張・紀伊・水戸に配置され、将軍家を継ぐこともできた。  
D 改易された大名のあとには大名を配置せず、幕府領とした。

問 3 下線部(ウ)に関して、征夷大将軍に任せられた人物として誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 12)

- A 源実朝                            B 九条頼経  
C 足利尊氏                           D 織田信長

問 4 下線部(エ)で制定された法令で規定された内容として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 13)

- A 大名に参勤交代を義務づけ、妻子を江戸に居住させることを強制した。  
B 新たに城を築造したり、無断で修理することを禁じた。  
C 跡継ぎの無い50歳未満の大名に、末期養子の禁を緩めた。  
D 主君の死に際して、殉死を禁じた。

問 5 下線部(オ)について述べたものとして誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 14)

- A 将軍といえども親藩を改易することはできなかった。  
B 家綱は將軍の地位を再認識させるため、大名から領知宛行状を回収して、一斉に再交付した。  
C 大名は領地の支配を認められた見返りに、江戸城の修復や河川の修理など臨時の課役を負担させられた。  
D 大名は領地の支配を認められた見返りに、知行高に応じた兵馬を常備することを義務づけられた。

問 6 下線部(カ)に関して、大老になった人物について述べたものとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 15)

- A 吉良義央は、赤穂藩主浅野長矩に江戸城殿中で切りつけられた。  
B 堀田正俊は、將軍綱吉の後半の政治を補佐した。  
C 水野忠邦は、將軍家慶のもとで天保の改革を実施した。  
D 下馬將軍の異名をもつ酒井忠清は、將軍家綱のとき権力をふるった。

問 7 空欄に入る語として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解)

(解答番号 16)

- |       |       |
|-------|-------|
| A 若年寄 | B 大目付 |
| C 目 付 | D 評定所 |

問 8 下線部(ヰ)について述べたものとして誤っているものを、次のA～Dから一つ選べ。(解答番号 17)

- A 三奉行のうち最も格式が高かったのは寺社奉行であった。
- B 三奉行は將軍の直属で、譜代大名から任命された。
- C 幕府領では、勘定奉行の統轄のもとに、郡代や代官が置かれた。
- D 江戸の町奉行は、南北の奉行所で隔月に執務した。

[III] 次の文章を読み、設問に答えよ。

2011年、明治大学は創立130周年を迎えた。明治大学校歌2番にあるように、当時は「権利自由の搖籃」の時代であった。明治大学はまさに、「明治」という時代のまっただ中に「時代の暁の鐘」を撞くべく生まれたのであった。また、当時は、義務教育制度の形成期にあたり、当初、フランス式の国民皆学の失敗からアメリカ式の自由主義教育へと移行したが、その後、第一次伊藤博文内閣の初代文相 1による国家主義的教育へと変容した。第一次山県有朋内閣の時には、教育勅語が発令され、義務教育の段階で、忠君愛国を徹底させることとなつた。そして、日露戦争後、義務教育期間は 2 年へと改変され、女子もふくめ義務教育就学率は、飛躍的に向上した。

問 1 下線部(ア)に関連する説明として、正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 18)

- A 政府は枢密院を設置し、初代議長伊藤博文を中心として憲法草案の起草を開始した。
- B 愛國社は、第4回大会で名称を自由党へと変更し、国会開設請願書を元老院へ提出した。
- C 田中正造ら、武州奥多摩地域の農民たちは学習会を開き、イギリス式議会制度を学び「五日市憲法草案」を作成した。
- D 1889年に制定された衆議院議員選挙法では、小選挙区制がとられ、選挙人は直接国税15円以上を納める25歳以上の男性と定められた。

問 2 下線部(イ)に関連する法令よりも古いものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 19)

- A 地租改正条例公布
- B 台湾出兵
- C 日清修好条規締結
- D 佐賀の乱

問 3 下線部(ウ)の説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。

(解答番号 20)

- A 三大事件建白運動・大同団結運動を展開する民権派を弾圧するために、保安条例を発布した。
- B 外務大臣寺島宗則は、法権回復を目的に諸外国と条約改正の交渉を行った。
- C 三新法を制定し、府県会設置を認めたため多くの民権家が地方議会に進出した。
- D 将来、貴族院を設置するために華族令を制定し、維新功労者を華族とした。

問 4 空欄1に入る人物として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。

(解答番号 21)

- A 牧野伸顕
- B 森有礼
- C 尾崎行雄
- D 大隈重信

問 5 下線部(エ)に関連する議会演説として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 22)

- A 政党なる者の社会に存立するは情勢の免れざる所なりといえども、政府は常に一定の政策を取り、超然政党の外に立ち、至正至中の道に居らざるべからず
- B けだし、国家独立自衛の道に二途あり、第一に主権線を守禦す(中略)、第二には利益線を保護す
- C 一星忽焉として墜ちて声あり、嗚呼自由党死すか、しこうして其光榮ある歴史はまったく抹殺されぬ
- D 故に極東現時の問題は、必ず満州の保全に付て之を決せざるべからず(中略)、また好機を失はゞ遂に我邦の存立を危うすることを自覺せざるべからず

(史料は、一部読みやすいように改めた)

問 6 下線部(オ)の作成に関与した人物として正しいものを、次のA～Dのうちか  
一つ選べ。(解答番号 23)

- A 西 周 B 中村正直 C 井上毅 D 穂積八束

問 7 下線部(カ)の説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。

(解答番号 24)

- A 日本国内では、幸徳秋水らによる反戦論が展開され、国民の共感を得、  
日比谷公園などで大規模な反戦運動が始まった。
- B 約17億にものぼった戦費の多くはイギリス・フランスなどから募集し  
た外債によってまかなわれた。
- C 戦勝の結果、韓国に対する指導・監督権を獲得した日本は、韓国に対し  
て第1次日韓協約の締結を強要した。
- D ポーツマス条約と、これを締結した桂太郎内閣に対する世論の反発は大  
きかったが、『国民新聞』は政府を擁護した。

問 8 空欄2に入る数字と、下線部(キ)に関する数字の組み合わせとして正しいも  
のを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 25)

- A 4—約90% B 6—約70%
- C 6—約90% D 4—約70%

[IV] 次の文章を読み、設問に答えよ。

世界恐慌の前、寄生地主制は農業経済の中心であり、農村社会を支配するシステムであった。しかし、1920年代に繰り返された恐慌により農産物価格は下落し、農業経営は逼迫した。<sup>(ア)</sup>地主経営は不安定なものとなり、恐慌による農村の疲弊は悪化をたどり、東北地方では娘の身売りや欠食児童が増えた。政府は農村を救済するための施策を講じたが、農村経済が恐慌から回復をするのは1930年代後半からであった。<sup>(イ)</sup>

このような問題解決の吐け口として    が行われた。日中戦争が全面化すると、政府はさらに米穀・農業に関して規制をするようになった。しかし、農村人口の都市部への流出、肥料不足などから生産量は増大しなかった。対米戦争が始まると、政府はさらにその傾向を強め 1942年2月、食糧管理法を公布した。<sup>(エ)</sup>しかし、戦争の長期化と食糧事情の逼迫に伴い、食糧獲得や利潤追求のための闇行為や買出しは増大した。

敗戦後の混乱の中、食糧事情はさらに悪化し、餓死者が続出するようになり、農業政策の改革は急務となつた。二度にわたる農地改革は地主による農村社会の封建的な支配関係を解体し、これにより日本の寄生地主制は解体した。<sup>(オ)</sup>戦後、農村社会で新たに作られた組織は、その後の保守長期政権を支える機能を果たした。<sup>(カ)</sup>

米作農家を保護する政策がとられたが、同時に様々な矛盾が 1960年代に生じてきた。グローバル化の波が農産業に押し寄せるようになると、1980年代後半からは農業の保護政策に大きな変化が起つた。<sup>(ケ)</sup>

問1 下線部(ア)について、1920年代の恐慌を古いものから順に並べたものとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号26)

- A 震災恐慌—世界恐慌—金融恐慌—昭和恐慌
- B 震災恐慌—金融恐慌—世界恐慌—昭和恐慌
- C 金融恐慌—震災恐慌—昭和恐慌—世界恐慌
- D 金融恐慌—震災恐慌—世界恐慌—昭和恐慌

問 2 下線部(イ)に該当するものとして誤っているものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 27)

- A 高橋是清蔵相は、農村救済を目的とした時局匡救事業のために大量の公債を発行した。
- B 井上準之助蔵相は、農村救済のために金輸出を再禁止とした。
- C 斎藤実内閣は、産業組合を中心に自力更生を目指す農山漁村經濟更生運動を開いた。
- D 斎藤実内閣は、農村の債務に対し低利資金の貸し付けを目的として農村負債整理組合法を制定した。

問 3 空欄にあてはまる語句として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 28)

- A 山東出兵
- B 満州移民
- C 仏印進駐
- D シベリア出兵

問 4 下線部(ウ)に関連する説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 29)

- A 1938年に制定された農地調整法は、寄生地主の権利を擁護するものであったが、戦後の農地改革に際し、廃止された。
- B 1938年に制定された農地調整法は、寄生地主の権利を擁護するものであったが、戦後、改正され、農地改革を実施する法となつた。
- C 1938年に制定された農地調整法は、自作農創設を目指したものであつたが、戦後、改正され、農地改革を実施する法となつた。
- D 1938年に制定された農地調整法は、自作農創設を目指したものであつたが、戦後の農地改革に際し、廃止された。

問 5 下線部(エ)の時の内閣として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 30)

- A 第一次近衛文麿内閣      B 第二次近衛文麿内閣  
C 東条英機内閣      D 米内光政内閣

問 6 下線部(オ)を実施した時の内閣の組み合わせとして正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 31)

- A 吉田茂内閣—幣原喜重郎内閣  
B 吉田茂内閣—片山哲内閣  
C 币原喜重郎内閣—片山哲内閣  
D 币原喜重郎内閣—吉田茂内閣

問 7 下線部(カ)に該当する組織として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 32)

- A 農 会      B 農地委員会  
C 農業協同組合      D 農林水産委員会

問 8 下線部(キ)の年代の出来事として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 33)

- A 減反政策の推進      B 日本列島改造論の提唱  
C 農業基本法の制定      D 地方改良運動の開始

問 9 下線部(ク)に関連する説明として正しいものを、次のA～Dのうちから一つ選べ。(解答番号 34)

- A 中曾根康弘内閣の時のウルグアイ＝ラウンドで農業市場の開放問題が話し合われ、細川護熙内閣の時に牛肉・オレンジの輸入自由化が行われた。
- B 宮沢喜一内閣の時のウルグアイ＝ラウンドで農業市場の開放問題が話し合われ、小泉純一郎内閣の時に牛肉・オレンジの輸入自由化が行われた。
- C 宮沢喜一内閣の時のウルグアイ＝ラウンドで農業市場の開放問題が話し合われ、小泉純一郎内閣の時に米市場の部分開放がはかられた。
- D 中曾根康弘内閣の時のウルグアイ＝ラウンドで農業市場の開放問題が話し合われ、細川護熙内閣の時に米市場の部分開放がはかられた。